



# 教師の 専門職化 フォーラム

日時

平成28年

2月11日(木)祝 13:00~17:00

参加費  
無料

会場

日本大学商学部

東京都世田谷区砧5-2-1

—大学と教育委員会との連携による教員の資質能力の向上—



テーマ

## 『アクティブ・ラーニングに向けた プロフェッショナルな教員養成』

趣旨

中央教育審議会答申等を踏まえ、上越教育大学が中心となり実施しているプロジェクト事業「教師の専門職化をフォローする研修体制の構築(平成25~27年度)」の取組や成果を発表し、今後の実りある事業運営に向けた情報を収集するとともに、専門家より助言を受ける場として、関係する教育委員会及び大学等とフォーラムを行います。

3回目の開催となる今回は、教育委員会や学校と大学が連携した研修成果の学校現場への還元について、成果を発表するとともに今後の教員養成の在り方について検討します。

対象者

教育委員会関係者、学校の教職員、大学学生及び大学関係者等

PROGRAM

▶開会挨拶 13:00~13:05

佐藤 芳徳(上越教育大学長)

▶事業説明 13:05~13:15

松沢 要一(上越教育大学教育実践高度化専攻長・教職大学院 教授)

▶基調講演 13:15~13:55

演題 「アクティブ・ラーニングに向けた  
プロフェッショナルな教員の育成(仮題)」

講師 茂里 毅氏(文部科学省初等中等教育局教職員課長)

▶ポスターセッション 14:00~14:45

本学教職大学院学生が、学校現場の先生方と協働で行った学校支援プロジェクトの研究成果等を発表します。

講評 時田 学氏(日本大学商学部准教授)

お申し込み・お問合せ

上越教育大学研究連携課(地域連携担当)

TEL 025-521-3665,3669 FAX 025-521-3621

E-mail kouen@juen.ac.jp

参加希望の方は、裏面の申込書でお申し込みください。

▶パネルディスカッション 14:50~16:50

テーマ 「これからの教職大学院  
—アクティブ・ラーニングは成功するか—」

パネリスト



茂里 毅  
文部科学省  
初等中等教育局  
教職員課長



中西 茂  
読売新聞東京本社  
調査研究本部  
主任研究員



後藤 健夫  
教育ジャーナリスト



荒川 圭子  
上越市立大和小学校  
校長



大島 崇行  
上越教育大学  
教育実践高度化専攻  
教職大学院 大学院生



西川 純  
上越教育大学  
教育実践高度化専攻  
教職大学院 教授

コーディネーター



早川 信夫  
日本放送協会  
解説委員

▶閉会挨拶 16:50~17:00

小野島 恵次氏(新潟県立教育センター所長)

▶交流会 17:30~19:30 日本大学商学部

主催/上越教育大学

共催(連携団体)/富山大学、富山国際大学

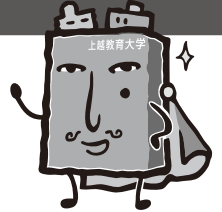
後援/新潟県教育委員会、富山県教育委員会、長野県教育委員会、新潟市教育委員会、富山市教育委員会、上越市教育委員会、妙高市教育委員会、糸魚川市教育委員会、柏崎市教育委員会、協同出版、日本教育新聞社、新潟日報社、北日本新聞社、信濃毎日新聞社、上越タイムス社

# 上越教育大学 教師の専門職化フォーラム

上越教育大学 研究連携課(地域連携担当) 行

**FAX:025-521-3621**

## FAX申込書



マナーブ・デ・ジョーキョー先生

1	ふりがな		職名等		交流会参加 (会費4,000円)
	氏名				有・無
2	ふりがな		職名等		交流会参加 (会費4,000円)
	氏名				有・無
3	ふりがな		職名等		交流会参加 (会費4,000円)
	氏名				有・無
4	ふりがな		職名等		交流会参加 (会費4,000円)
	氏名				有・無
5	ふりがな		職名等		交流会参加 (会費4,000円)
	氏名				有・無
勤務先	機関名				
	住所				
	電話		FAX		

※申込みのために登録していただいた個人情報は、今回の申込みに関連する事務処理及び御案内・情報提供に使用し、他の目的には利用いたしません。

**E-mail**でのお申し込みは **kouen@juen.ac.jp**

**電話**でのお申し込みは **025-521-3665,3669**

**申し込み締め切り ▶ 平成28年1月29日(金)**

### アクセスマップ▶



### 主要駅からのご案内

小田急線  
新宿線

約25分  
(区間準急・各駅停車)

祖師ヶ谷大蔵下車  
徒歩約12分

新宿駅

約20分  
(急行・準急)

成城学園前駅下車  
徒歩約18分

**会場**  
日本大学商学部